

## 記者発表資料

発表年月日	送信枚数	発信元
令和4年3月2日	10枚 (本紙含む)	上郡記者クラブ事務局 担当：福井 TEL:0791-52-1111 FAX:0791-52-5172

### 上郡町議会定例会一般質問の内容

3月2日(水)に議会運営委員会を開催し、一般質問の通告内容については別紙のとおりと決めた。議会中継はケーブルテレビでも放送。

#### ■一般質問通告書及び質問事項

別紙のとおり

#### ■問い合わせ先

部署：上郡町議会事務局

住所：赤穂郡上郡町大持 278

TEL：0791-52-3512 FAX：0791-52-6650

さわやかに歴史と  
未来の出逢うまち



上郡町

令和 4 年 3 月上郡町議会定例会  
一般質問通告書及び質問事項

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(1) 松本じゅんいち	1. 産廃問題について ①産廃問題について改めての決意と、併せて各関係機関の最新の姿勢や動向を問う。 ②住民投票日は発表されたが、投票を成功させるには ・町民が「自分事として捉える」にはまだまだ不足している。今後の対策とスケジュールは。 ・国政選挙と重複し限られた活動となる。成功に向けてどんな準備をし、そのスケジュールも明らかにされたい。	—	町 長
	2. 課題を抱えた子どもたちの支援について ①虐待・ヤングケアラー・障がい・貧困・いじめ・不登校・引きこもりなど、子どもたちの環境を正確に把握されているか。 ②子どもたちそれぞれを支援する事業計画について ・各種支援策が町民に十分に周知されているか。 ・支える側に人や物が十分に整っているか。 ・支援による効果と今後の課題を問う。	—	町 長 教育長
	3. 梨ヶ原の山林伐採について ①届出をして着工から現在に至る経緯と、伐採届の中身を問う。 ②工事に伴い地元から苦情が出ている。町の見解を問う。 ③今回の事案を1地区に限定するのではなく、町の将来を左右する案件と考える。町の見解を問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(2) 三浦 義人	1. 手厚い子ども・子育て支援～ライフステージに応じた支援の充実～（施政方針 P2 より）  ① 出生数の減少に歯止めをかけるのに出産祝い金制度だけで十分かを問う。 ② 若者世代の町外からの移住と町内での定住を促進する「若者住宅取得奨励金」制度で支援金に差がある点を問う。 ③ 少子化対策で特別の課を新設できない理由を問う。	—	町 長
	2. 安全・安心で快適に住み続けられるまちづくり（施政方針 P7 より）  ① 交通安全・防犯対策として自治会等による防犯カメラの整備及び防犯灯の効果的設置・管理について問う。 ② 魅力ある市街地の形成と適正な土地利用の推進並びに道路整備事業を問う。 ③ 管理不全空き家等の対策を問う。	—	町 長
	3. スクール・サポート・スタッフ採用の内容（施政方針 P12 より）  働き方改革と言われている中で、教師の負担を軽減して、子どもと向き合う時間を確保することについて問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(3) 米田 浩樹	1. 上郡町の教育について（施政方針 P2 より）  ① ジェンダー平等教育を問う。 ・トイレに生理用品設置をせずに、どのようなジェンダー教育を目指すのか。 ② 町長が目指す「子育て支援」との結びつきを問う。 ・中学校給食早期実施の声がある中で令和 4 年 10 月実施の可能性は。 ・タブレット端末の活用状況と持ち帰り使用の見通しは。	—	教育長  町 長
	2. 新型コロナ対策第 6 波の検証と施策を問う。  ① 第 6 波は第 5 波を上回ったが、町として何か出来ることはなかったか。 ② 町民・事業者を守る体制（セーフティーネット）は機能しているのか。 ③ 町内のエッセンシャルワーカーとは具体的にどの職種か、その苦勞にどう応えようとしているのかを問う。（施政方針 P1 より）	—	町 長
	3. 産廃問題の展望を問う。  ①産廃計画の対応強化のためにつける専任職員について（施政方針 P6 より） ・ 職務は環境保全条例施行規則や水道水源保護条例等の策定が入るのか。 ・活動経費の予算はあるのか。	—	町 長
	4. 地域公共交通の拡充について  ①コミュニティバスの拡大について（施政方針 P8 より） ・高齢者の外出促進や観光客の利便性向上に繋げることはできないかを問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(4) 立花 照弘	1. 財政健全化の取り組みについて（施政方針 P1 より）  ① 厳しい財政状況下にあっても町民サービスを低下させずとあるが財政健全化の取り組み方針はどうか。 ② プライマリーバランスの方針について問う。	—	町 長
	2. 兵庫県立上郡高等学校との連携について（施政方針 P5 より）  ① 上郡高等学校との連携協定を締結しているが具体的な活動状況について問う。 ② 令和 4 年度の取り組みについて問う（地域活性化事業等）。	—	町 長
	3. 地域資源を活かした雇用の創出とにぎわいのあるまちづくりについて（施政方針 P14 より）  ① 特産品開発事業の実績と今後の方針について問う。 ② 担い手育成事業の内容はどうか。 ③ 有害鳥獣防除対策事業の内容と今後の方針を問う。 ④ ふるさと納税制度の活用の中で、町内事業者の販路拡大にも取り組むとあるが具体的な対応策を問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	提示物	答弁を求める者
(5) 佐野 廣一	<p>1. 地域資源を活用した地域づくりについて（施政方針 P3 より）</p> <p>上郡高等学校、商工会や民間企業との連携による農産物を中心とした新たな開発支援特産品の詳細について問う。</p>	-	町 長
	<p>2. 公民連携の強化について（施政方針 P5 より）</p> <p>① 遊休資産の具体的な活用について問う。 ② ふるさと納税の活用について、上郡町の産品等、地域資源の魅力の全国発信と、町内事業者の販路拡大への取り組みについての詳細を問う。</p>	-	町 長
	<p>3. 地域資源を活かした雇用の創出とにぎわいのあるまちづくりについて（施政方針 P14 より）</p> <p>① 町内空き工場や空き店舗・倉庫等に対する情報発信のマッチングサイトを運営し、町内への事業進出や町内操業を誘導する具体的な取り組みを問う。 ② 新規就農施策の展開で、農業人材の確保を図り、農業と地域の活性化を推進するとあるが、具体的な取り組みを問う。</p>	-	町 長
	<p>4. 日本郵政との包括的連携協定について</p> <p>包括的連携協定について、上郡町内に高齢の親が暮らす町外在住者に対し、「ふるさと納税」の返礼品の1つとして「郵便局の見守りサービス」の導入を検討するとあるがその詳細を問う。</p>	-	町 長
	<p>5. 小児用コロナワクチン接種について</p> <p>小児の予防接種は「努力義務」ではないが、上郡町の小児用ワクチン接種（5歳～11歳）に対する取り組みを問う。</p>	-	町 長

質問者	質問の要旨	揭示物	答弁を求める者
(6) 澤田 正治	1. 住民投票について  ①なぜ、こんなに遅れた実施になったのか。 ②住民の判断に資する資料を作成し、周知できるか。 ③投票率アップの施策はあるのか。 また、投票率何パーセントを目指すのか。 ④民意が示されたら、それを実現するためにどう行動するのか。 ⑤住民投票の意義をどう考えるか。	—	町 長
	2. 訪問看護ステーション事業について（施政方針 P12 より）  看護師不足にどう対処するのか。	—	町 長
	3. かみごおり生活応援臨時特別給付金事業について（施政方針 P11 より）  真に生活に困窮している方に、町独自の手厚い給付ができるか。	—	町 長
	4. 地域公共交通活性化事業について（施政方針 P8 より）  財政健全化の立場で十分に検討をしたのか。		
	5. 西播磨山城復活プロジェクトについて（施政方針 P3 より）  ①事業内容は。 ②姫路城をこのプロジェクトに組み入れることはできないか。 ③国内・海外の観光客の集客が盛り込まれているか。 ④万博客を集客する構想はあるか。 ⑤ピュアランドの集客につながるか。 ⑥多文化共生事業との結びつきはないか。		

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(7) 田渕 千洋	1. 子ども・子育て支援について  ①手厚い子ども・子育て支援について（施政方針 P2 より） ・産後ケアの充実について ・高校生医療費への助成について	—	町 長
	2. 女性デジタル人材育成について  ①ニューノーマルへの加速について（施政方針 P4 より） ・女性デジタル人材育成について ・住民サービスについて	—	町 長
	3. こども施策について  ①町政運営の改革について（施政方針 P6 より） ・こども施策の具体的プランを問う。	—	町 長



質問者	質問の要旨	揭示物	答弁を求める者
(8) 河井 正人	1. 施政方針について問う  ①公民連携の強化（施政方針 P5 より） ・上郡高校生の参画を得て行う地域活性化事業とあるが取り組みを問う。 ・地域活性化企業人制度の活用とあるが詳細を問う。 ②町政運営の改革～推進のための体制づくり～（施政方針 P6 より） ・所轄領域が広範となった産業振興課を分割し、地域振興課と農林振興課を新設するとあるが詳細を問う。 ・観光協会の法人化に向けての検討に着手とあるが詳細を問う。 ③みんなで創り進めるまちづくり（施政方針 P16 より） ・集落支援員の配置や必要に応じた専門アドバイザーの派遣など地域コミュニティの支援をするとあるが詳細を問う。	-	町 長
	2. 観光施策について  ①西播磨県民局の「水」をテーマにした新たな観光施策が始まることに関して。 ・金出地ダムとその周辺を水の観光資源として利用する考え方を問う。	-	町 長
	3. 産廃処分場問題について  ①産廃最終処分場建設と風評被害について ・もし処分場が建設となれば上郡ブランドの農産物や加工品へのマイナスの影響があると思われるか。 ・移住者施策・若者就労支援・観光施策・人口減少施策などへの影響はあると思われるか。	-	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(9) 井口 まさのり	<p>1. 施政方針について問う</p> <p>①施設対象であった介護支援ボランティアポイント事業を在宅高齢者等へのボランティア制度まで広げるとあるが、内容と予算について問う。(施政方針 P11 より)</p> <p>②財政健全化の取り組みは、どのように考えているのか。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・前町政運営において得た税収等財源や基金を、自らの公約達成のためだけに使い果たすつもりか。</li> <li>・財政健全化に向けた方向性及び取り組みを示していただきたい。</li> </ul> </p>	—	町 長
	<p>2. 町長等の危機管理意識について</p> <p>①新型コロナウイルス感染症オミクロン株の感染拡大により東京都がまん延防止重点措置地域となり、市中感染のリスクが高まる中で、町長は上京されている。どれだけ緊急な要望内容であったのかを問う。</p> <p>②副町長に就任後 6 ヶ月が経過しようとする中で、上郡町居住の件はどうなったのかを問う。</p>	—	町 長 副町長